

# 坂東地域 アグリ通信

HPはこちらへアクセス! >>>



## 古河市の丸太園がラジオで新茶をPR!

5月に茶摘みが始まったさしま茶。古河市の丸太園でラジオ「いばたべGO!」(茨城放送HAPPYパンチ!内コーナー)の取材が行われ、さしま茶とお茶を使った加工品をPRしました。

取材では、18代目の鈴木宏太郎さんによるさしま茶の特徴や歴史、茶摘みの方法等の説明がありました。続いて、女性農業士としてもご活躍されている雅子さんから、県の「儲かる農業ステップアップ事業」を活用して開発した、お茶の加工品「臼引き緑茶塩」が引き立つおすすめの料理の組合せを紹介しました。



丸太園はお茶の生産から製茶・販売まで一貫して行うほか、お茶や果実等を使った加工品の開発やお茶淹れ体験のグリーンツーリズムなど6次産業化に取り組んでいます。

ラジオでの放送後も「茨城をたべよう」HP内「いばらき食の動画集」にて動画を配信しています。生産者によるお茶づくりの紹介やちょっとためになるお茶のお話を、是非映像でもご覧ください。



いばたべGO さしま茶 🔍 検索

## 2020年度 坂東地域アグリセミナー

### 受講生募集!

アグリセミナーとは、普及センターが開催する、就農して1~3年目程度の方を対象とした農業の基礎を学ぶための講座です。講座は、土づくりや病害虫防除、農薬適正使用、経営管理など(内容は年度により異なります)について、座学や実習を交えて1年を通して10回程度実施します。興味のある方は、ぜひ普及センターへお問い合わせください。

★ 場所:坂東地域農業改良普及センター(坂東市岩井5205-3)等  
📅 日程:7月6日(月)13時半~開講式を開催、以降月1回程度  
(※新型コロナウイルスの影響により延期・中止する場合があります。受講生にはその都度ご連絡いたします。)

7月

ネギ先進農家研修



8月

病害虫講座  
(グループワーク)



11月

種苗会社見学



12月

経営講座



※過去の講座の例

# イネ縞葉枯病対策はお済みですか？

## ○イネ縞葉枯病とは？

病源となるウイルスを保毒した「ヒメトビウンカ」が、稲を吸汁することによって発生する病気で、近年県西地域で被害が増加しています。

発病すると、葉に黄白色から黄緑色の縞状の紋斑を生じます。また、水稻の生育初期に発病すると新葉が垂れ下がってやがて枯死し（図1）、出穂期に発病すると穂が出すくんで籾が奇形や不稔となります（図2）。また、被害が大きい場合には、減収となります。

発病してから治療することはできません。



（図1）新葉の枯死



（図2）穂の出くすみ

## ○ヒメトビウンカについて

ヒメトビウンカは場所を変えて周年生息しているため、時期や発生状況にあわせた防除が重要です。また、茨城県病害虫防除所が令和2年5月29日に発行した「病害虫発生予報6月号」で、今年度は縞葉枯病の発生が「多い」と予測されています。

## ○生育期の防除対策について

イネでの発病を抑えるため、薬剤の育苗箱施用や本田散布によりヒメトビウンカを防除します。6月中下旬が本田防除適期となりますが、適期を過ぎたところでも、ヒメトビウンカを対象とした育苗箱施用による防除を行っていない場合や、昨年度イネ縞葉枯病が多発生したほ場では、迅速に防除を行いましょう。

庶務部研修科

FAX:029-292-0903

## 坂東地域農業改良普及センター 令和2年度 メンバー紹介

センター長 <sup>あらい ひろし</sup> 新井 博

（☆は新しく赴任した職員）

### 経営課(広域)

### 地域普及第一課(坂東市・境町)

### 地域普及第二課(古河市・五霞町)

経営課長 <sup>うえはら かつお</sup> 上原 勝夫 (野菜経営)

地域普及第一課長 <sup>ともつね ひでひこ</sup> 友常 秀彦 (花き経営)

地域普及第二課長 <sup>きむら ひろあき</sup> 木村 宏明 (野菜経営)

専門員 <sup>ささき ふみお</sup> 佐々木 史生 (作物経営)

専門員 ☆ <sup>のむら みちこ</sup> 野村 美智子 (野菜経営)

専門員 <sup>あぶらや ゆりこ</sup> 油谷 百合子 (作物経営)

主任 <sup>ひやね あつし</sup> 比屋根 篤 (果樹経営)

主任 ☆ <sup>しのみや かずたか</sup> 四宮 一隆 (作物経営)

専門員 <sup>はぎわら あい</sup> 萩原 愛 (野菜経営)

技師 <sup>くめ ちおり</sup> 久米 千織 (野菜経営)

技師 <sup>ふだ しゅうへい</sup> 札 周平 ( - )

技師 ☆ <sup>くりはら あんず</sup> 栗原 杏 (果樹経営)

任用職員 ☆ <sup>のもと しほ</sup> 野本 梓穂 ( - )

技師 ☆ <sup>はやし かなこ</sup> 林 可奈子 (野菜経営)

技師 <sup>しょうじ よしゆき</sup> 荘司 啓志 (野菜経営)

## 7月 土壌診断実施日のお知らせ

➤ 第1回:7月8日(水)

➤ 第2回:7月22日(水)

- ・個人の農家の方が対象です。
- ・受け付けは先着順となりますので、お早めにお持ちください。電話等での予約は行っていません。
- ・1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次の診断日となります。
- ・1人あたり5点以内の持ち込みでお願いします。

## 編集後記

令和2年度第1号の発行が大幅に遅れ、申し訳ありませんでした。今年度は、林と栗原が本紙の編集を担当します。早く慣れて皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、今後ともよろしく願いいたします。

(林・栗原)